



トップ > 社説・コラム > 社説一覧 > 記事

【社説】

国民と財政議論 納税者は蚊帳の外か

ツイート 42 | B! 1 | チェック | おすすめ 38 | g+1 | 2015年6月1日

財政健全化の議論が進んでいる。だが、重要な視点が欠落している。国民の関わり方だ。「お上」の決めるままに税をとられるだけでいいのか。

財政と税は表裏一体だ。中東と違い油田も乏しい日本では、財政資金は国民の税で原則賄われるべきなのに、政府は税収（五十兆円）の二倍もの支出（百兆円）を続けている。そんな積み重ねが一兆円を超す借金の山を築いた。

安倍政権が進める財政健全化議論でも、過大な経済成長を期待して税収の大幅増を当て込む。財政の鉄則は「入るを量りて出（い）ずるを制す」だが、税収見込みが甘すぎれば財政再建など夢物語である。

◆密室で決まる税制

「税制の歪（ひず）み」が、膨大な財政赤字を生み、格差拡大や社会的な不公平も招いてきた」

民間税制調査会（民間税調）という納税者目線の政策提言集団を二月に立ち上げた三木義一・青山学院大教授は指摘する。

税制の歪みの原因は、納税者が「税は自分たちで決められないもの」と諦観や無関心でいるのをいいことに、政府与党が密室で都合よく決めてきたためだという。

だから民間税調は政府や政党とは違う立場で国民的議論を起こし、望ましい税制の提言を目指す。著書「資本主義の終焉（しゅうえん）と歴史の危機」が昨年来注目を集めるエコノミスト出身の水野和夫・日大教授、租税回避問題に詳しい志賀桜弁護士ら在野の税財政の専門家八人が中心となり、数百人規模のシンポを開催している。

「密室協議」で決まる、わが国の税制とはどういうことか。税制の決定機関は大きく二つ。有識者で構成する政府税制調査会（政府税調）が改正の理念や制度の大枠を示す。具体的な税目や税率など実質的に仕切っているのは自民党税調である。業界の要望を受け付け、採否を判断する。法人税の租税特別措置といった減税はこうした密室での差配によるものだ。

◆衰えた再分配機能

「税は国家なり」というように税は社会や国の方向性を示すものだ。残念ながら日本では政治献金や票によって税が歪（ゆが）められてきたといっても過言ではない。

戦後七十年、日本の税制は明らかに「失敗」だった。それは主権者である納税者に「税はお上が決めるもの」という諦観と無関心を生んだことに加え、「奪い取られるもの」との被害者意識を植え付けてきたからだ。端的にいえば税はとられたが、その「見返り」の実感が乏しいということである。

税には本来、財政資金を賄う財源調達機能とともに富の偏在を正す再分配機能がある。富める人がより多く負担するということだ。戦後の一時期は、所得税の最高税率が85%にも及んだり富裕税を導入するなど、税制を通じて中間層の育成に寄与した。

一方で、納税者の大多数を占めるサラリーマンは源泉徴収と年末調整により有無を

ためしよみ | Webでためしよみ | 新聞購読

hulu advertisement: 人気映画・ドラマ・アニメが月額933円(税抜)で見放題. いまなら2週間 無料トライアル

企画特集: 荒川純に 都電サポーターズ紹介ページ開設. サポーターズの取り組みをはじめとし様々な角度から、魅力を発信します！

東京新聞 電子版 全国で読めます

- ニュース特集一覧
スポーツのしおり
東京新聞にダメ出し会議
東京レター

- 統一地方選2015
望 ~都の空から
御嶽山噴火 その時
特定秘密保護法
未来の食卓
ふくしま作業員日誌
ふくしま便り
探訪 都の企業

- 企画特集一覧
生活図鑑
大図解
300字小説募集中
号外一覧
「発言」欄への投稿
首都圏公立高校入試
きょうの運勢
東京歌壇 東京俳壇
政治に対するご意見
ほっとコラム募集中

- イベント情報
一枚マンガ展
現代舞踊展
うらめしやへ、
グリーンリボン

東京新聞フォーラム「戦後70年と美術館」
ポリショイサーカス

言わずが税を取られるので、それも被害者意識につながっている。実際には、納めた税金は年金や医療、生活保護など社会保障で自らに返ってくるにもかかわらずだ。

「見返りの実感が乏しいのは予算の支出が不透明だから」と三木教授は言う。特定業界への利益誘導のような使われ方や無駄遣いが目立つし、社会保障は税とは別に保険料負担も重く、給付との見合いで本当にメリットがあるのか疑問だというのである。

国外に資産を移すなど税金を逃れている富裕層や、必要経費と称して課税所得を小さく操作する事業所得者もいる。諸々(もろもろ)の不公平・不公正がはびこり、真面目な納税者に「被害者意識」や「嫌税感」が強まってきたのだ。

安倍政権は成長路線一本やりで、富める者がより富むような税制・財政政策が目立つ。再分配に後ろ向きで中間層は没落し、社会的弱者は窮地から脱しにくい。

財政健全化の議論では、高齢化で増え続ける社会保障費を抑制するかが焦点だ。国民に理解や納得感があれば議論も進みやすいのだろうが、そうは思えない。来夏の参院選を控えて政権の及び腰も目立っている。

英国とは対照的だ。キャメロン首相は、歳出を四年間で二割カットし、日本の消費税に相当する付加価値税を17・5%から20・0%に引き上げた。財政健全化を成し遂げ、先の総選挙で大勝した。

◆納税者自身が変わる

わが国では、当選を最優先する政治家は減税や予算増大など聞こえのいい政策を優先しがちである。しかし、それは結局、財政赤字となって国民に返ってくる。

税と財政への無関心や諦観や思考停止が深刻な事態を招いてきたのである。民間税調の議論に耳を傾けたり、声を上げ、投票で意思を示す。財政健全化は納税者自身が推し進めるべきものだ。

この記事印刷する

【PR】イチオシ情報

輝く時間 (とき) Instagramに投稿したあなたの写真が、新聞広告になる!

介護初動ハンドブック 働く人の介護離職、介護孤立を防ぐ 介護者向け初期情報を一冊に

発信!昇龍道の魅力 地域活性化リレーシンボ 東京会場の様子はこちらから

東京新聞130周年 「つたえる愛情。つながる家族」で、メッセージツアー参加者を大募集!

被災地支援プロジェクト 東京新聞が実施した被災地支援の活動を紹介します

第22回 豆!豆!料理コンテスト 和食をテーマにしたオリジナル豆料理を大募集!

東京自遊大学 「自ら遊んで、大いに学ぶ」好奇心と遊びゴコロを満たす講座が満載!

映画試写会 東京新聞映画試写会 お買い物特集

東京23区の魅力再発見 中日環境ネット

旭山動物園に行こう!東京新聞旅行

東京新聞 ほんとWeb

TOKYO Web提供サービス

- 携帯情報サービス
ニュース配信「ニュースクリップ」
トーチユーフ1EXPRESS (有料サイト)

記事データベース あの日どんな日 思い出新聞

掲載写真をお分けします 東京新聞フォトサービス

PR情報

さくさくのどらいなっとう!おつまみにも最適♪
全国の逸品をお取り寄せ!47CLUB (よんななクラブ)

最新記事

記事一覧

- 国民と財政議論 納税者は蚊帳の外か (6月1日)
週のはじめに考える ペルシャ湾の教え (5月31日)
口永良部島噴火 火山と共に生きるには (5月30日)
FIFA汚職 遅すぎたレッドカード (5月30日)
安保法制審議 「例外」を広げる危うさ (5月29日)
福島・避難解除 故郷で暮らせるのか (5月29日)
安保法制審議 議論深めぬ政府の不実 (5月28日)
核のごみ これ以上増やせない (5月28日)
安保法制審議入り 平和主義に汚点残すな (5月27日)
NPT会議決裂 核軍縮の停滞は深刻だ (5月26日)

Ads by Yahoo!リスティング広告

(公式)印刷通販プリントネット
ハイスピード納品。当日お届け発送コース格安なのに納得の高品質・印刷仕上がり!
odahara.jp
住友不動産のマンション
さいたまエリア2000・3000万円台マンション特集。6物件公開-住友不動産
www.sumitomo-rd-mansion.jp

[このページのトップへ](#)

[東京新聞](#) | [会社案内](#) | [採用情報](#) | [購読申込](#) | [関連企業](#) | [ご質問・お問い合わせ](#) | [ウェブ広告掲載](#) | [新聞広告掲載](#) |

[サイトポリシー](#) [著作権](#) [個人情報](#) [リンク](#)

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved.